

結果と考察 令和5年度の鳥取県堅果類豊凶結果：概要

令和5年度、堅果類4種は、開花に比べて結実は悪くなった（表1,2）。ブナは、開花した個体もあったがすぐに落果し、ほとんど結実に至らずに「凶作」となった。クリはここ数年、結実しない個体が目立ち今年も結実は少なめだった。ブナ、ミズナラ、コナラの結実指数は昨年より下がり、クリはほぼ同水準であった（表3）。令和5年度の堅果類結実とは総じて令和2年度に似た状況で、全体にふるわなかった。

表1 令和5年春の鳥取県内における堅果類4種の開花状況（開花量の5段階評価平均値）

R05春 開花状況	ブナ		ミズナラ		コナラ		クリ	
	地点数	平均値	地点数	平均値	地点数	平均値	地点数	平均値
全県集計	25	1.71	33	2.64	50	3.18	58	3.41
千代川以東（東部）	14	1.6	17	2.6	28	3.2	28	3.4
千代川以西（中部）	6	2.0	6	2.4	10	3.0	16	3.5
大山以西（西部）	5	1.5	10	2.8	12	3.2	14	3.3
全県開花判定(新基準)	並作下		並作上		並作下		並作上	

表2 令和5年秋の鳥取県内における堅果類4種の結実状況（結実量の5段階評価平均値）

R05秋 結実状況	ブナ		ミズナラ		コナラ		クリ	
	地点数	平均値	地点数	平均値	地点数	平均値	地点数	平均値
全県集計	22	1.25	31	1.70	50	2.14	54	2.26
千代川以東（東部）	13	1.2	16	1.6	28	2.2	27	2.1
千代川以西（中部）	4	1.4	5	1.8	10	2.0	13	2.5
大山以西（西部）	5	1.2	10	1.8	12	2.2	14	2.5
全県結実判定(新基準)	凶作		並作下		並作下		並作下	

表3 堅果類4種の鳥取県内全地点豊凶指数の年次変動

		ブナ		ミズナラ		コナラ		クリ	
		開花	結実	開花	結実	開花	結実	開花	結実
H23	2011	2.03	1.98	2.58	1.35	3.13	1.54	3.10	3.13
H24	2012	1.27	1.00	1.49	1.52	3.15	2.57	3.21	3.63
H25	2013	2.30	2.32	2.29	1.21	3.17	1.98	3.33	2.39
H26	2014	1.02	1.00	2.81	1.83	3.33	2.27	2.90	2.39
H27	2015	2.20	1.91	2.43	2.32	3.68	2.54	3.30	2.77
H28	2016	1.26	1.14	2.60	1.70	3.47	1.87	3.29	2.68
H29	2017	2.29	2.07	2.97	2.68	3.55	2.97	3.89	3.33
H30	2018	2.24	1.20	2.95	2.77	3.96	1.89	3.57	2.93
R01	2019	1.35	1.03	2.54	1.79	3.54	2.30	3.42	2.62
R02	2020	1.61	1.22	2.63	1.70	3.27	1.65	3.15	2.23
R03	2021	2.78	2.27	2.49	1.99	3.60	2.30	3.50	2.18
R04	2022	2.47	1.77	3.07	2.46	3.47	2.35	3.67	2.22
R05	2023	1.71	1.25	2.64	1.70	3.18	2.14	3.41	2.26
	平均	1.89	1.57	2.56	1.90	3.43	2.20	3.38	2.68